

## 令和8年第3回東秩父村議会定例会一般質問一覧表

令和8年6月9日開会

番号	質問議員	質問事項	答弁者	頁
1	百瀬 浩子	1 東秩父村の避難環境の整備について 2 完全自律型「ロハスのトイレ」の試行的導入による、避難所の衛生と尊厳の確保について	総務課長	1
2	吉野 文泰	1 防犯に配慮したまちづくり 2 商工会事務所移転について	村長	2
3	梅澤 邦夫	1 ふるさと納税実績と今後の展開について	企画財政課長	3
4	鷹野 明	1 和紙の里について	村長	5
5	渡辺 絹代	1 新庁舎建設事業について 2 個別施設計画について	総務課長	6

発言番号 1 議席番号 6 百瀬 浩子	
質問事項 1 東秩父村の避難環境の整備について	質問の相手
<p>質問の要旨</p> <p>(1) 神社・仏閣等を活用した「垂直避難」の推進について 河川の氾濫により橋が渡れなくなった場合や道路への冠水に備え、各地区の高台にある神社や寺院、民間地などを「緊急一時避難施設」として指定し、村民、および村内で活動する誰もが命を守るために避難できるよう、早急に災害時協定を結んでいただくことはできないでしょうか。</p> <p>(2) 協定を結ぶにあたっては、村の防災対策である避難場所の確保・避難環境の整備に快くご協力いただけますよう、平素から良好な空間の確保を目的としつつ、土地所有者や関係者の負担を減らすための草刈り支援、備蓄品の支援、そして避難所としてご提供いただいた期間についての土地借地料のお支払いといった内容を含む協定をご検討いただけないでしょうか。</p>	<p>総務課長</p> <p>総務課長</p>
質問事項 2 完全自律型「ロハスのトイレ」の試行的導入による、避難所の衛生と尊厳の確保について	質問の相手
<p>避難所生活において、トイレ環境を整えることは人命を守ることに直結いたします。断水や停電、道路の寸断により、仮設トイレの調達ができなくなった場合でも、排水や廃棄物の心配もなく、日頃の水洗式トイレと同様に混乱なく使い続けられるトイレの確保は、住民の皆さんの安心・安全に大きく寄与できる取組であると考えます。</p> <p>(1) 携帯トイレの持参も大切ですが、汚物の回収・廃棄は大きな負担となり、衛生面の不安もごございます。村として、こうした課題をどのように対応し解決していく考えでいるのかお答え下さい。</p> <p>(2) 電気や水道に頼らずとも、日常の水洗式で清潔に、排水や廃棄物の心配なく使い続けられる「ロハスのトイレ」・完全自律型トイレを、孤立のリスクが高い地区や防災・観光拠点などに、まずは実証実験として導入していただけないでしょうか。</p> <p>(3) 普段は公衆トイレとして活用し、災害時には避難拠点の機能を発揮する「フェーズフリー」の考え方を取り入れ、国の「国土強靱化」関連の補助金などを積極的に活用し進めていくことについて、どんなお考えをもっているかお答え下さい。</p>	<p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p>

発言番号 2 議席番号 2 吉野 文泰	
質問事項 1 防犯に配慮したまちづくり	質問の相手
<p>質問の要旨</p> <p>防犯対策は、警察や地域住民による活動だけでなく、道路、公園等の公共空間において、防犯に配慮した構造や設備、配置等を工夫し、犯罪が発生しにくい環境を整備することも重要です。そこで、村の防犯対策の現状及び今後の方針について伺います。</p> <p>(1) 現状の防犯対策について</p> <p>①現在、村が実施している防犯対策の内容について伺う。</p> <p>②村が把握している犯罪発生件数及び苦情・相談件数の状況について伺う。(過去 10 年間)</p> <p>③高齢者のひとり暮らし世帯の安心・安全確保に向け、どのような対策を講じているか伺う。</p> <p>(2) 今後の方針について</p> <p>防犯に配慮したまちづくりについて、今後どのような整備を進めていく考えか伺う。</p>	<p>村長</p> <p>村長</p>
質問事項 2 商工会事務所移転について	質問の相手
<p>やまなみ内にある商工会事務所は、商工会名義で登記されており、村所有の施設ではない。新庁舎完成に伴う移転に関連し、以下の点について伺う。</p> <p>(1) やまなみ解体費用の負担割合は、どのような考え方で決定したのか。</p> <p>(2) 当初、解体費用は全額村負担とされていたが、その後、商工会にも負担を求める意見があったと聞いている。事実関係及び経緯について伺う。</p> <p>(3) 新庁舎移転後の賃貸料及び光熱費負担について、どのように整理しているのか伺う。</p>	<p>村長</p> <p>村長</p> <p>村長</p>

発言番号 3 議席番号 3 梅澤 邦夫	
質問事項 1 ふるさと納税実績と今後の展開について	質問の相手
<p>質問の要旨</p> <p>総務省「令和6年度ふるさと納税に関する現況調査」によれば当村は近隣自治体と比較して、人口一人当たり寄附額及び人口一人当たり寄附件数が高い水準になっている。</p> <p>また、全国のふるさと納税額はこの10年間で7.7倍に増加しており、今後もこの傾向は継続すると考えられます。そこで、以下の内容について伺います。</p> <p>(1) 令和7年度ふるさと納税実績について</p> <p>①寄附件数 ②寄附額 ③人気返礼品ベスト5（件数別・金額別） ④令和7年度に新規開発した返礼品の内容、件数及び寄附額の状況</p> <p>(2) 和紙の里を活用した寄附誘導と感謝券の利便性向上について</p> <p>昨年議会では、納税感謝券の自動販売機を「和紙の里」に設置する方針が示されたが、諸事情により見送られました。</p> <p>一方、「道の駅和紙の里ひがしちちぶ」には多くの来訪者があり、ふるさと納税の潜在的寄附者が一定数存在すると考えられます。そこで、和紙の里トータルサポートセンターにおいて、以下の取組を行う考えはあるか。また実施に向けた課題は何か伺います。</p> <p>①納税感謝券の案内・PR ②返礼品の展示 ③寄附誘導の仕組み（QRコード等）</p> <p>(3) 返礼品開発の方向性について</p> <p>当村には、水資源、農林産物、和紙文化及び自然体験等、返礼品開発につながる地域資源が多く存在している。そこで、以下の資源について、返礼品としての活用の可能性及び課題を伺う。</p> <p>①観音水・深宗水の水資源 ②山菜・木炭・花桃等の農林産物 ③和紙の里を連動した体験型返礼品（山菜狩り、星空観察、農業体験など） ④草刈り券・墓石清掃券等のサービス型返礼品 ⑤珪石資源の活用可能性</p> <p>(4) 令和8年度の目標及び増加施策について</p> <p>ふるさと納税額の増加に向けた取組について以下の内容について質問します。</p> <p>①令和8年度の目標額</p>	<p>企画財政課長</p> <p>企画財政課長</p> <p>企画財政課長</p> <p>企画財政課長</p>

<p>②増加に向けた具体的施策 ③新規返礼品の開発予定</p> <p>(5) ふるさと納税の広報について  これまでの広報は、広報紙やホームページなど村内向けが中心であり、実際の寄附者である村外の方に届く広報が弱いと考える。  また、観光客が最も多く訪れる和紙の里において、返礼品展示やQRコード誘導などの現地広報がほとんど行われておらず、大きな機会損失となっています。  今後、和紙の里のトータルサポートセンターで現地広報の強化・返礼品の展示やSNSや動画を活用した村外向け広報・ふるさと納税限度額の指導・寄附金の使途の見える化などが必要と考えるが、当局の認識と今後の広報方針を伺います。</p>	<p>企画財政課長</p>
---	---------------



発言番号 5 議席番号 1 渡辺 絹代	
質問事項 1 新庁舎建設事業について	質問の相手
<p>質問の要旨</p> <p>新庁舎建設事業について伺います。</p> <p>(1) 庁舎本体の設計、同じく施工、屋外倉庫兼車庫の設計、同じく施工を請け負う業者を伺います。</p> <p>(2) 今後、事業に関連して行われる工事において、村では業者の選定についてどのように計画していますか。</p> <p>(3) 新庁舎の運用にあたり、建物の一部使用が予定されている商工会や社会福祉協議会とは、どのような内容で協議をすすめていますか。</p>	<p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p>
質問事項 2 個別施設計画について	質問の相手
<p>令和3年3月に策定された東秩父村個別施設計画について伺います。</p> <p>(1) 個別施設計画に関連する、東秩父村公共施設管理計画および総合管理計画について、概要と基本目標を伺います。</p> <p>(2) 計画の進捗および達成状況を伺います。</p> <p>(3) 費用不足額について、計画当初と現在の数値的な隔たりはどのくらいですか。</p> <p>以上、端的にお答えください。</p>	<p>総務課長</p> <p>総務課長</p> <p>総務課長</p>